

第6学年1組 国語科学習指導案

平成29年 9月27日(水) 2校時  
 指導者 教諭 武田直樹  
 場所 6年教室

1 本研究授業の提案

物語が語りかけていることについて考えたことを様々な友達と意見交換することで、自分の物語への理解を広げたり深めたりできるようにする。

2 本研究の授業技術課題

話合いの内容を見取り、全体の場で引き出すことで、物語への理解の広がりや深まりを共有できるようにする。

3 単元名 海のいのち

4 単元の目標

物語が自分に最も強く語りかけてきたことは何かを考えることができる。

5 指導計画(本時 7/9時間)

時	主な学習活動	単元の評価規準
①	○単元の学習課題を知り,学習の見通しを立てる。	【関心・意欲・態度】 考えを伝え合うことに意欲的に取り組もうとしている。
②	○全体の構成をとらえ,山場を見つける。 ○山場で何が変化しているのかを考える。	
③	○場面ごとに物語を読み取る。 ・第一場面を読み取る。	【読むア】 太一や与吉じいさの思いが伝わるように音読している。
④	・第二場面を読み取る。	
⑤	・第三場面を読み取る。	【読むエ】 太一の心情や他の人物との関係を捉え,考えをまとめている。
⑥	・第四場面を読み取る。	
⑦	・第五場面の出来事を読み取る。	【読むオ】 太一の心情の変化について考えたことを発表し合い,考えを
⑧	・山場での心情の変化について考える。	
⑨	・第六場面を読み取る。	【読むオ】 物語が自分に最も強く語りかけてきたことについて考え,伝え合うことで考えを広げたり深めたりしている。
本時	○物語が自分に最も強く語りかけてきたことは何かについて考える。	
⑧ ⑨	○前時に考えた意見について交流し,広がったり深まったりしたことを確かめて再度まとめる。	【書くカ】 書いた意見を発表し合い,友達の意見を読み取りながら助言し合っている。

6 本時の展開

(1) ねらい

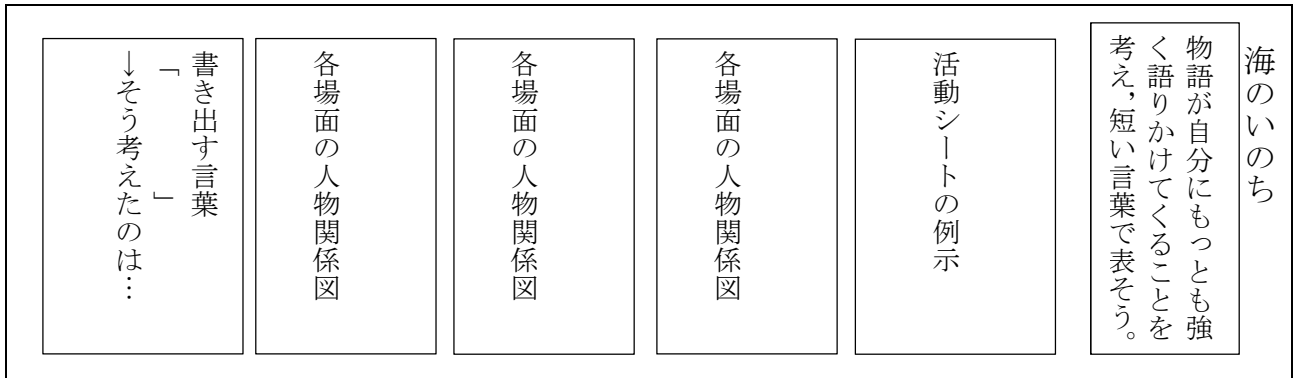
・物語が語りかけていることについて伝え合って考えを広めたり深めたりし、自分に最も強く語りかけてきたことを考える。

(2) 指導過程

学習活動	指導事項・留意点・評価
1 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">物語が自分に最も強く語りかけてきたことを考えよう。</div>	・教科書のでびきを参考にして説明をし,活動のイメージを掴ませる。

<p>2 物語が語りかけていることは何か考える。</p> <p>○この物語が語りかけていることは何か付箋に書く。また、その根拠となる叙述に線を引かせたり、学習で考えたことを振り返ってノートに印を付けさせたりする。</p> <p>&lt;予想される児童の考え&gt;</p> <p>海の命 生き方 成長 絆 信念 自然の尊重 海とともに生きる</p> <p>○一人一人の考えを広げられるようにグループで話し合う。</p> <p>①発表し、根拠を説明しながら、付箋を貼る。</p> <p>②一人一人の根拠について聞き手の考えを話すようにする。</p> <p>③作者の伝えたいメッセージについて考えたことを話し合う。</p> <p>④一人一人がグループで話し合い心に残ったことを付箋に書き留め、学習班に持ち帰る。</p> <p>○学習班で話し合う。</p> <p>①発表しながら、持ち帰った付箋を貼る。</p> <p>②自分が受け取ったメッセージを短い言葉で表し、その根拠について話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短い言葉で書かせるようにする。理由も合わせて発表できるように伝えておく。</li> <li>・教科書のどの言葉や場面から考えたのか教科書の叙述やノートを基に理由を話すようにする。</li> <li>・前時までに読み取ってきた登場人物の関係や重要な表現を関係図にまとめておくことで、物語を多様な視点から考えることができるようにする。</li> <li>・記録者を決めておき、話し合ったことを用紙に記録する（ウェビング）。</li> <li>・もっと聞きたいことや根拠が分からないことは聞き手が質問するように指導する。</li> </ul>
<p>3 物語を読んで最も強く語りかけてきたこととその解説をまとめる。</p> <p>&lt;予想される児童の言葉&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然を大切にする</li> </ul> <p>→そう考えたのは山場の場面で、太一が敵のクエさえも「海のいのちと思えた」、敵を討つことよりも自然を守ることを選らんだからです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生き方</li> </ul> <p>→そう考えたのは、おとう、太一、与吉じいさの漁師として海のいのちを大切にしている3人の生き方が書かれていたからです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成長</li> </ul> <p>→そう考えたのは、物語の前半で父の死を受け入れられなかった太一が、クエとの対面を乗り越えて、本当の一人前の漁師として、成長しているからです。</p>	<p>短い言葉でまとめさせ、その言葉の解説も書かせるようにする。</p> <p>【読むこと オ】</p> <p>物語が自分に語りかけていることを伝え合ったり広げたり深めたりし、最も自分に語りかけてきた言葉を短い言葉でまとめることができる。</p>

(3) 板書計画



(4) 本時の評価

<p>具体的評価基準</p>	<p>物語が語りかけていることを伝え合ったり広げたり深めたりし、物語が最も自分に語りかけてきたことを短い言葉でまとめることができる（発言・ノート）</p>
<p>Aと判断する姿</p>	<p>物語が自分に最も強く語りかけてきたことを短い言葉にまとめて、友達と伝え合ったり深めたり、広げたりしている。（発言・ノート）</p>
<p>Cへの手だて</p>	<p>グループワークで記録された短い言葉をキーワードとして考えるように支援する。</p>